

めざすのは、 自動車事故ゼロの社会。

毎年30万件もの自動車事故が起きている日本。
この国から、自動車事故を無くしていく。
それがナスバ(自動車事故対策機構)の願いです。
「事故さえ無ければ」という思いを胸に
現実と立ち向かう、被害に遭われた方やそのご家族。
私たちは、その思いを分かち合い、寄り添い、
支え続けます。

例えば、“介護料の支給や訪問支援、
専門病院の運営”もそのひとつ。
ナスバ職員が一人ひとりに寄り添って
力を尽くしています。

つらい思いを抱える人が生まれないように。
今日もナスバは、自動車事故ゼロに挑みます。



めざすのは、自動車事故ゼロの社会。



ナスバは自動車事故対策の 専門機関です。

ナスバ(自動車事故対策機構)は、自動車事故対策の専門機関として
被害者支援、事故防止の取り組みを行っている独立行政法人です。

自動車は人々が生活する上で欠かせない存在となっています。

その一方で、自動車事故の発生という「負の部分」が存在しており、

毎年多くの方が事故の被害者となっています。

ナスバは、自動車事故ゼロの社会を目指して、

被害者支援と事故防止、これを両輪として3つの業務に取り組んでいます。

ナスバの3つの業務

ナスバは、**支える** **防ぐ** **守る** の3つの業務を一体的に実施しています。



ナスバちゃん

